

習志野市前期第1次実施計画(26年度～28年度)施策評価表

※施策番号は習志野市前期基本計画における施策の体系に対応しています。

施策番号	施策名	成果指標	基準値(平成25年度末)	目標値(平成28年度末)【A】	実績値(平成28年度末)【B】	成果指標未達成の理由
1-1-1	健康づくりの充実	健康寿命(平均自立期間:日常生活に支障を要しない期間)	65歳男性 17.25年 75歳男性 9.79年 65歳女性 20.03年 75歳女性 11.55年	健康寿命の増加 (平均寿命増加分を上回る)	65歳男性 17.45年(平均余命延伸 分の延伸年数の差 +0.08年) 75歳男性 10.12年(+0.08年) 65歳女性 20.68年(+0.05年) 75歳女性 11.86年(+0.11年)	
		健康診査の受診率(40歳以上の健康診査受診率)	33%	39%	(法定報告は10月末に確定)	
1-1-2	地域福祉の推進	地域福祉活動実績(「ふれあい・いきいきサロン」への参加人数)	7,500人	8,200人	7,738人	「ふれあい・いきいきサロン」の開催回数は、昨年度に比べ増えているものの、天候不順により一部中止となった り、同じく天候不順により参加者数が落ち込んだため、目標値の達成には至らなかった。
1-1-3	高齢者支援の推進	65歳人口に対する要介護人数の割合(65歳以上人口に対する要介護認定者数)	13.6%	14.2%	15.0%	高齢化の進展に伴う要介護認定者の増加による。(重症化予防を目的とした、軽度の段階からの認定者 数の増加も一因と考えられる。)
1-1-4	障がい者(児)支援の推進	働く意欲のある障がい者が、就職に向け就労支援を受けた実人数	43人	72人	107人	
1-1-5	社会保障の充実	国民健康保険収支比率	97.36%	97.36%	97.88%	
1-2-1	商業・工業・農業・観光の振興	設立・設置・転入企業の比率(設立・設置・転入/廃止・解散・転出・休業)	128%	130%	105% 【(201件/190件)×100】	経済情勢や経営環境の変化等の影響による。
1-2-2	新しい産業の創造	創業塾受講生の市内における創業・起業数	2件/年	2件/年	2件/年	
1-2-3	就労環境の充実	納税義務者数	69,585人	70,280人	73,127人	
2-1-1	危機管理の推進	各課災害時対応マニュアルの整備率	策定中	100%	82.4%	28年度に新たにマニュアルを整備した部局は存在しないため、整備率は向上しなかった。
2-1-2	防災の推進	自主防災組織加入世帯率	62.2%	64.2%	61.5%	既存町会や共同住宅に対する結成の呼び掛けを行っていたが、当該年度中に結成に至った組織が1組織 しかなかったため。
2-1-3	防犯の推進	人口1万人あたり市内刑法犯認知総件数	143.3件	143.3件以下	97.8件	
2-1-4	消防・救急体制の向上	普通救命講習受講者数	4,800人 (平成25年度)	21,367人 (平成24～28年度累計)	23,691人	
2-1-5	交通安全の推進	交通安全教室の参加者数	11,330人 (平成25年度)	34,000人 (平成26～28年度累計)	36,916人	
2-1-6	消費生活の向上	消費者相談件数	950件	950件	989件	
2-2-1	市街地整備の推進	バリアフリー基本構想に基づく重点整備地区内の歩行空間の段差改良箇所数	平成26年度策定 (0箇所)	計画に基づく事業の進行 (16箇所)	15箇所	段差改良に伴いJR用地内の高さ調整が必要となったことから、施工方法、工事範囲、金額負担等のJR 等との協議が難航したことから、1箇所未実施となっているため未達成。
2-2-2	住宅施策の充実	市営住宅等の大規模改修戸数	96戸	208戸	184戸	財政状況により、平成28年度末までに工事完了予定であった東習志野団地2号棟、泉団地4号棟の大規 模改修工事を、当初予定していた年度に実施できなかったため。
2-2-3	道路交通施策の推進	橋りょう老朽化修繕率	0%	7%	2%	新京成跨線橋の修繕を実施しておりますが、鉄道事業者との協議に時間を要したことにより未達成。
2-2-4	下水道整備の推進	公共下水道普及率	90.7%	96.0%	94.8%	公共下水道整備は私道整備の占める割合が多く、土地所有者の同意が必要となっているが、土地所有者 との交渉に時間を要していること、また、市街地調整区域への公共下水道整備着手が遅延したこと等の 理由により、目標に達しなかった。
2-2-5	ガス・水道事業の充実	ガス管・水道管の耐震化 (ガス管はポリエチレン管率)(水道管は基幹管路の耐震化率)	58%(ガス管) 43%(水道管)	61% 49%	63.65%(ガス管) 47.39%(水道管)	水道管について、他事業との調整を図りながら実施しているため。
2-3-1	地球温暖化対策の推進	省エネルギー機器の導入数 (太陽光発電システム、ガス高効率給湯器、定置用リチウム蓄電システム等)	4,550件 (平成26年2月)	7,460件	7,363件	ガス高効率給湯器については、平成27年度迄補助対象としてきたが、普及が進み、一般化したことか ら補助対象から外しており、このことが未達成の主因となっている。
2-3-2	自然環境の保全・活用	自然保護地区等の保全・保護	1.03ha(自然保護地区) 5.43ha(都市環境保全地区)	1.03ha 5.43ha	1.03ha(自然保護地区) 5.43ha(都市環境保全地区)	
2-3-3	公園・緑地整備の推進	公園・緑地の面積(市民1人あたりの整備すべき面積)	7.09㎡/人	11.3㎡/人	6.90㎡/人	基準値設定時を大幅に上回る人口増となったため。
2-3-4	廃棄物等適正処理の推進	1人1日あたりのごみ総排出量	970g (平成25年12月)	931g	883g	
2-3-5	環境保全の推進	ごみゼロ運動参加者数	23,014人 (平成25年12月)	26,800人	23,164人	雨天等により実施できなかった団体があったため。
3-1-1	子育て・子育ての支援	保育所受け入れ児童数	1,900人 (平成26年1月)	2,180人	2,214人	
		子育てふれあい広場・園庭開放・所庭開放の参加人数	9,695人 (平成25年12月)	10,664人	11,388人	
3-2-1	幼児教育の向上	指導法改善検証授業研究会の参加者数(延べ) <参考:幼児理解と指導力の向上を目的とした研修の実施>	100人 <73人>	100人 <86人>	108名 <86名>	
3-2-2	学校教育の向上	指導法改善検証授業研究会の参加者数(延べ)	100人	100人	102人	
3-3-1	社会教育の推進	公民館講座、図書館講座等開催回数	1,212回	1,200回	1517回 (公民館1182回) (図書館335回)	
3-3-2	生涯スポーツの推進	スポーツ11施設利用件数	107,000件	11万件以上	110,307件 (利用件数はスポーツ施設10施設分) ※平成28年度より、市民プールの位置づけであった美花 水泳プールを、学校施設の位置づけとして移管したた め。	
3-4-1	男女共同参画社会の実現	第2次男女共同参画基本計画実施状況 (自己評価及び男女共同参画審議会による評価)	実施状況評価:B	実施状況評価:A	実施状況評価:A	
3-4-2	交流の推進	広報評価点数(「広報まちかど特派員」による評価)	79点	82点	31 (平成28年度より採点方法を1～4点の4 段階評価に変更)	
3-4-3	平和啓発の促進	平和を思う心を持つ人の率(被爆体験講話受講者に対するアンケート結果)	97.4%	100%	98.4%	一部の児童、生徒から話が分かりづらかったとの回答をいただいたが、これは、講話の時間が少なかつ たことなどによるものと考ええる。 被爆体験講話については、講話者が高齢化していることもあるため、今後の在り方を習志野市原爆被爆 者の会とともに検討していく。